

令和3年度 特別の教育課程の実施状況等について

兵庫県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
三木市立三樹小学校（外16校）	三木市教育委員会	国・ 公 ・私

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の公表 URL
三木市立三樹小学校	http://www.miki.ed.jp/el/sanju/index.cfm/22,0,31,html
三木市立平田小学校	http://www.miki.ed.jp/el/hirata/index.cfm/20,4710,37,html
三木市立三木小学校	http://www.miki.ed.jp/el/miki/index.cfm/18,5063,31,html
三木市立別所小学校	http://www.miki.ed.jp/el/bessho/index.cfm/17,0,39,html
三木市立志染小学校	http://www.miki.ed.jp/el/sijimi/index.cfm/21,4561,30,1,html
三木市立口吉川小学校	http://www.miki.ed.jp/el/kutiyo/index.cfm/17,4164,34,html
三木市立豊地小学校	http://www.miki.ed.jp/el/toyoti/index.cfm/19,0,40,html
三木市立緑が丘小学校	http://www.miki.ed.jp/el/midori/index.cfm/1,4700,19,html
三木市立緑が丘東小学校	http://www.miki.ed.jp/el/midohi/index.cfm/1,6640,31,html
三木市立自由が丘小学校	http://www.miki.ed.jp/el/jiyu/index.cfm/15,3241,22,html
三木市立自由が丘東小学校	http://www.miki.ed.jp/el/jiyuhi/index.cfm/17,6291,30,html
三木市立広野小学校	http://www.miki.ed.jp/el/hirono/index.cfm/17,5210,19,html
三木市立東吉川小学校	http://www.miki.ed.jp/el/hyokawa/index.cfm/1,4947,20,html
三木市立吉川小学校	http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/index.cfm/20,5190,25,html

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
三木市立三樹小学校	http://www.miki.ed.jp/el/sanju/index.cfm/22,0,31,html	http://www.miki.ed.jp/el/sanju/index.cfm/22,0,31,html
三木市立平田小学校	http://www.miki.ed.jp/el/hirata/index.cfm/20,4709,30,html	http://www.miki.ed.jp/el/hirata/index.cfm/20,4709,30,html
三木市立三木小学校	http://www.miki.ed.jp/el/miki/index.cfm/18,5059,31,html	http://www.miki.ed.jp/el/miki/index.cfm/18,5059,31,html
三木市立別所小学校	http://www.miki.ed.jp/el/bessho/index.cfm/17,4588,32,html	http://www.miki.ed.jp/el/bessho/index.cfm/17,4588,32,html
三木市立志染小学校	http://www.miki.ed.jp/el/sijimi/index.cfm/20,4350,30,1,html	http://www.miki.ed.jp/el/sijimi/index.cfm/20,4350,30,1,html

三木市立口吉川小学校	http://www.miki.ed.jp/el/kutiyo/index.cfm/17,0,31.html	http://www.miki.ed.jp/el/kutiyo/index.cfm/17,0,31.html
三木市立豊地小学校	http://www.miki.ed.jp/el/toyoti/index.cfm/19,0,29.html	http://www.miki.ed.jp/el/toyoti/index.cfm/19,0,29.html
三木市立緑が丘小学校	http://www.miki.ed.jp/el/midohi/index.cfm/17,6600,19.html	http://www.miki.ed.jp/el/midohi/index.cfm/17,6600,19.html
三木市立緑が丘東小学校	http://www.miki.ed.jp/el/midori/index.cfm/22,4695,38.html	http://www.miki.ed.jp/el/midori/index.cfm/22,4695,38.html
三木市立自由が丘小学校	http://www.miki.ed.jp/el/jiyu/index.cfm/15,3245,22.html	http://www.miki.ed.jp/el/jiyu/index.cfm/15,3245,22.html
三木市立自由が丘東小学校	http://www.miki.ed.jp/el/jiyuhi/index.cfm/17,6292,30.html	http://www.miki.ed.jp/el/jiyuhi/index.cfm/17,6292,30.html
三木市立広野小学校	http://www.miki.ed.jp/el/hirono/index.cfm/17,5212,19.html	http://www.miki.ed.jp/el/hirono/index.cfm/17,5212,19.html
三木市立東吉川小学校	http://www.miki.ed.jp/el/hyokawa/index.cfm/1,4936,22.html	http://www.miki.ed.jp/el/hyokawa/index.cfm/1,4936,22.html
三木市立吉川小学校	http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/index.cfm/1,0,31.html	http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/index.cfm/1,0,31.html

3. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

小学校第1・2学年の「生活科」6時間を削減して、「外国語活動」に充てる。

(2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

次代を担う子どもたちに、ふるさとの歴史や文化、伝統産業の素晴らしさを伝え、ふるさとを愛する豊かな心を育成してきた。これまで取り組んできた「ふるさと教育」や「心の教育」を基盤として、今後のグローバル化に対応できる子どもたちを育むため、小学校低学年から「聞く」「話す」などの体験を中心とした「外国語活動」に取り組み、豊かな国際感覚を育てる。

4. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- 計画通り実施できている
- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ・実施している
- ・実施していない

5. 実施の効果及び課題

本教育課程の編成は、平成 28 年 4 月から平成 30 年 3 月までは、小学校第 1・2 学年だけではなく、第 3 学年から第 6 学年においても外国語活動を教育課程内に位置付け、実施してきた経過がある。平成 30 年 4 月から新しい学習指導要領への移行期間となり、これまで特別な教育課程として行ってきた外国語活動が、第 3・4 学年の外国語活動、第 5・6 学年の外国語として通常の教育課程内に位置付けられた。これまでの教育課程特例校での外国語活動の学習の積み上げにより、新しい学習指導要領にスムーズに移行され、継続的に取り組むことができた。また、高学年での外国語の教科化に対応できるよう、小学校外国語科研修部会と連携し、研究を行った評価方法や効果的な外国語の指導方法などを活用し、より効果的な外国語指導を行った。

具体的な学習内容としては、小学校には 6 人の A L T を配置し、特別活動やモジュールの学習などで英語学習と関連した内容を取り入れたり、給食や清掃の時間にも A L T と触れ合ったりするなど、学校生活全般においてネイティブの英語に親しむ時間を確保した。また、外国語活動と関連のある学習として、日本とは異なった文化について地域の方に説明していただく活動や、留学などで来日されている学生にそれぞれの国を紹介していただくなどの交流を通じて、異文化や多様な価値観に触れる機会を設定した。加えて、外国にルーツを持つ子どもが母語でのあいさつを紹介する活動を設定するなど、子ども同士での交流も進んでおり、異なった文化に対する理解が進んでいる。

取組の成果の 1 つとして、平成 31 年度全国学力・学習状況調査（令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国学力・学習状況調査は未実施）の児童質問紙の問いにおいて、「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。」という質問に「当てはまる。」と答えた児童が 45.7%おり、全国平均の 39.2%と比べて高い割合である。また、「日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人に知ってもらいたいと思いますか。」という質問に対しても「当てはまる。」と答えた児童が、49.4%となっており、全国平均 46.7%と比較して、同様に高い傾向である。

また、夏休みに小学校全学年を対象に実施しているイングリッシュキャンプにおいて、毎年 60 名の枠を大幅に超えた参加申し込みがあり、英語に親しむ機会に主体的に参加しようとする児童が多くいることも、成果の 1 つであると言える。令和 3 年度においても、コロナ禍の中ではあったが、開催方法を工夫し、継続した取組として実施することができた。

小学校 1 年生からの外国語活動の充実は、中学校においても英語に対する学習意欲の向上につながっている。英検を受験する生徒の割合は、平成 28 年度には一旦低下したが、

平成 29 年度から再び徐々に上昇している。今後、さらに英検を受験する生徒の割合を増やすため、小学校段階からの「話せる英語教育」の更なる充実を図っていく。また、小学校と中学校の連携を図り、継続した英語教育の充実に取り組んでいく。

6. 課題の改善のための取組の方向性

グローバル化が進展する社会での活躍に向けて、子どもたちは、相手をより理解するための語学力やコミュニケーション能力の基礎を身に付けることが必要である。これまでの取組を基に、来年度についても、学校の実情に応じて、配置されている A L T を効果的に活用し、特別活動やモジュールの学習などで英語学習と関連した内容を取り入れたり、給食や清掃の時間に A L T と触れ合ったりするなど、学校生活全般においてネイティブの英語に親しむ時間を引き続き確保する。また、外国語教育に関わる職員の指導力向上を図るため、教職員研修の充実を図るとともに、「小中連携・一貫教育」推進の取組と関連付け、9年間を見通した「めざす子どもの姿」を小・中学校で共有し、継続的な英語教育を推進していきたい。さらに、高学年での外国語科の指導の充実を図るため、小学校外国語科研修部会と連携し、評価方法や効果的な外国語の指導方法などを引き続き研究し、豊かな国際感覚・コミュニケーション能力の基礎を身に付けた子どもの育成をめざす。

三木市の子どもたちが、国際社会において活躍する素地を育成するため、平成 28 年 4 月から特別な教育課程を編成し、「聞く」「話す」などの体験を中心とした「外国語活動」に、全市的な取組として取り組んできた。同一步調で英語活用能力の向上を図る必要があるため、市教育委員会が主導し、小学校の教職員全員を対象とした研修を企画したり、実践経験のある有識者を招いて校内で研修を行ったりするなど、教職員の外国語活動への意識を高めてきた。また、外国語活動研修部会の授業プログラム研究やカリキュラムの検討と連携し、研修部での研究をより多くの教職員に広めてきた。

これまでの取組により、一定の成果を果たしていることから、長期的な視野で今後の教育課程の編成について検討していくことも必要であると考えます。